

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
子ども家庭支援の心理学	2	前期	講義	2	武藤幸穂
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生涯発達に関する心理学の基礎的な知識を習得し、初期経験の重要性、発達課題等について理解する。</li> <li>2. 家族・家庭の意義や機能を理解するとともに、親子関係や家族関係等について発達の観点から理解し、子どもとその家庭を包括的に捉える視点を習得する。</li> <li>3. 子育て家庭をめぐる現代の社会的状況と課題について理解する。</li> <li>4. 子どもの精神保健とその課題について理解する。</li> </ol>					
<p>○授業の概要</p> <p>生涯発達の視点から人間の一生を概観する。また、家族の一生について学ぶ。子どもをもつ家族の多様性について触れ、その支援の実践について学ぶ。適宜、配布資料や動画教材を用いる。</p>					
<p>○授業計画</p> <p>第1回：乳児期の発達 身体・運動機能の発達、言葉の発達</p> <p>第2回：幼児期の発達 認知の発達、言語の発達、社会性の発達、自我の発達</p> <p>第3回：学童期の発達 認知の発達、社会性の発達、自己の発達</p> <p>第4回：青年期の発達 身体の発達、認知の発達、自己の発達</p> <p>第5回：成人期・中年期の発達 成人期・中年期とは、キャリアの発達、結婚と子育て</p> <p>第6回：高齢期の発達 生涯発達における高齢期とは、高齢期のこころとからだ、高齢者の支援</p> <p>第7回：家族・家庭の意義と機能 家族の定義、家族の機能、環境としての家庭、家庭支援</p> <p>第8回：家族関係・親子関係の理解 家族のライフサイクル、家族のシステム論、親子関係への支援</p> <p>第9回：子育ての経験と親としての育ち 初めての子育て、周囲の人との関係、地域における子育て支援</p> <p>第10回：子育てを取り巻く社会的状況 出産・子育てをめぐる社会的状況、要保護児童と家庭への支援</p> <p>第11回：ライフコースと仕事・子育て 女性および男性のライフコースの特徴、ライフコースからの子育て支援</p> <p>第12回：多様な家庭とその理解 家庭・家族の多様性と課題、生育環境としての家庭、ステップファミリー</p> <p>第13回：特別な配慮を要する家庭 養育者のメンタルヘルス、保育者のセルフケア、虐待、不適切な養育</p> <p>第14回：子どもの生活・生育環境とその影響 子どもの育ちの基本、母体環境、貧困、ひとり親家庭</p> <p>第15回：子どものこころの健康にかかわる問題 発達障害、ちょっと気になる子ども、子どもの習癖</p> <p>定期試験</p>					
<p>○テキスト</p> <p>「子ども家庭支援の心理学」 白川佳子・福丸由佳編 中央法規</p>					
<p>○参考書・参考資料等</p> <p>資料を適宜配布する。</p> <p>「ヒューマン・ディベロップメント」 青柳肇・野田満編 ナカニシヤ出版</p> <p>「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省、フレーベル館</p>					

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省・フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省・フレーベル館

○学生に対する評価

テスト80%、提出物20%で評価を行う。